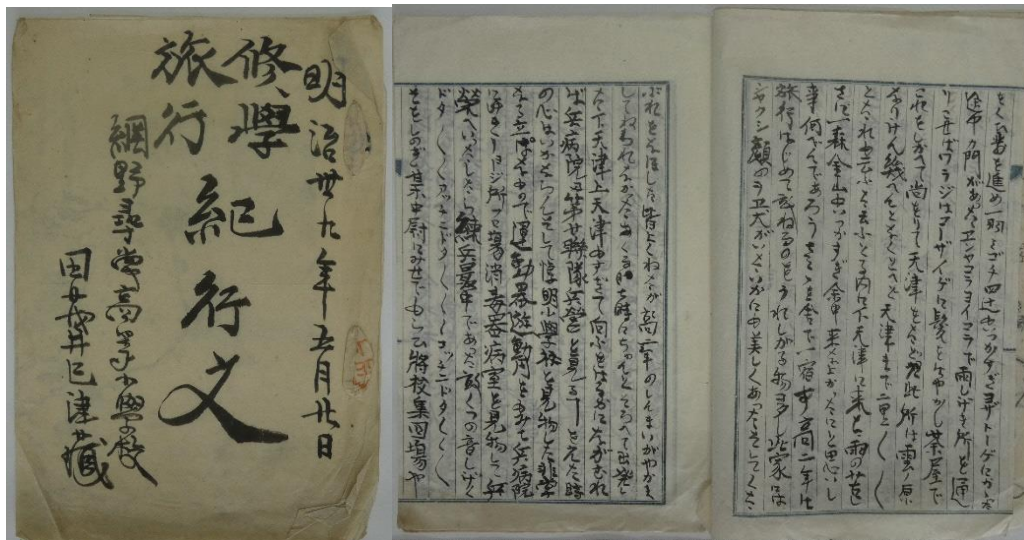


ロビーで文化財

明治時代の福知山

—修学旅行生が福知山にやってきた—



京丹後市網野町で代々丹後ちりめんの織元として知られる田茂井家(屋号:油善)で、明治時代の子どもの日記が令和4年1月に発見されました。その中に、京丹後市から福知山市に修学旅行に来た際の紀行文が残されていました。

今回、その紀行文等を展示し、子どもから見た明治時代の福知山の賑わいを感じていただきたいと思います。

- 1 会場 福知山市立図書館中央館2階(京都府福知山市駅前町400番地)
 - 2 会期 令和4年10月25日(火)～11月10日(木)
開館時間 平日 10:00～20:00
土曜・日曜・祝日 10:00～18:00
休館日 月曜日
 - 3 主な展示品 「明治廿九年修学旅行紀行文」、「明治廿八年夏休日記帳」等
 - 4 主催 福知山市教育委員会・福知山公立大学(地域経営学部小山研究室)
 - 5 協力 田茂井康悦
京都府地域アートマネジャー丹後地域担当 甲斐少夜子
森の京都DMO文化観光サポーター足立英
京都府立大学大学院文学研究科博士後期課程 平賀舜太郎、西明正晃
福知山市立惇明小学校
- ※問い合わせ 福知山市文化・スポーツ振興課文化財保護係 TEL0773-24-7065
福知山公立大学 地域経営学部 小山研究室 TEL0773-24-7100(代表)